

議案討論

日本共産党神戸市会議員団

大かわら 鈴子

私は、日本共産党市会議員団を代表して、第 38 号議案、第 40 号議案から第 44 号議案、第 46 号議案、第 50 号議案について委員長報告に反対して討論を行います。

第 41 号議案神戸市国民健康保険条例及び、国民健康保険財政安定化基金条例の一部を改正する条例の件は、国民健康保険の都道府県化の方針のもとで、神戸市の独自控除を廃止しようとするものです。

これまで神戸市は、障害者世帯、ひとり親世帯、子どもを扶養している世帯等に対して、独自控除を行い、高すぎる保険料の負担軽減をはかってきました。ところがこのたびの廃止により影響を受ける約 2 万世帯は、40 歳未満の介護分の保険料がかからない世帯では約 4 万 6000 円、40 歳以上 65 歳未満の介護分の保険料がかかる世帯で約 6 万 2000 円もの大幅値上げとなります。基金条例を改正し、令和 7 年から 12 年までの間、激変緩和措置をとるとされていますが、一時的なものであり、これでは何の解決にもなりません。

物価高騰や公共料金の値上げなど次々と暮らしへの負担が増え、将来的な見通しも困難なおり、委員会審査で局長も認められたように、保険料が払いたくても払えない事態となりかねず、これは受診抑制につながります。

国民健康保険は、国保法第 1 条に明確に規定されているように、国民皆保険の基礎の社会保障であり、神戸市のいう相互扶助の制度ではありません。

今年も保険料は値上がりしており、負担は増加しています。高すぎる保険料の引き下げのため、独自控除は存続させるべきです。

第 42 号議案神戸市立老人福祉施設条例の一部を改正する条例の件、第 43 号議案指定管理者の指定の件は、神戸市立和光園の指定管理化に伴いケアハウスを廃止しようとするものです。

市内では、高齢化に伴い、民間の有料老人ホームやサービス付高齢者住宅は増加していますが、初期費用や月額費用が高額であり、「とても入れない」との声が多数上がっています。

厚生労働省は、軽費老人ホームを「無料または、低額の料金で食事の提供その他日常生活上必要な便宜を供与することを目的とする施設」としており、和光園には、生活環境上の困難や、経済的理由などにより自宅での生活が困難な方が入居されているのです。

和光園の現在の定員は、ケアハウス 50 人、養護老人ホーム 80 人、救護施設 50 人となっていますが、ケアハウスの廃止で大幅な定員枠の削減となってしまいます。困難を抱えた高齢者のよりどころである施設は廃止ではなく存続こそさせるべきです。また国の通知に伴

い利用料も引き上げるとされていますが、このような高齢者に負担を増やすべきではありません。

第 46 号議案神戸市民の住環境等をまもりそだてる条例の一部を改正する条例の件は、王子公園の再整備のため地区計画の決定に基づいて、条例改正を行うものです。大学誘致ありきの王子公園再整備計画に対して、市民からは見直しを求める声上がり続けており、都市計画審議会では、採決時に挙手しない委員が出るなど異例の事態となっています。

また公園緑地審議会では、委員から都市公園法第 16 条 1 項「公益上特別の必要がある」以外は、「みだりに都市公園の区域の全部または一部について都市公園を廃止してはならない」との規定が示され、大学誘致がそれにあたるのかという厳しい指摘がされました。この間の本会議や委員会審議の答弁では、「公益上特別の必要性」の根拠として、若年人口の流入・定着、イノベーション機能の創出、学生による地域貢献や経済的貢献など様々挙げられましたが、どれをとっても王子公園ではない別の場所でも十分成り立つものばかりであり、到底「特別の必要性」とは言えません。

またこれまで動物園施設の老朽化が言われ、リニューアルの必要性が繰り返し強調されてきました。ところがその財源として市長から示されたのが大学誘致による土地の売却代 100 億です。神戸市自ら予算措置をするのではなく、市民の財産である王子公園を切り売りした対価で賄おうというのです。反対する市民の声には背を向けておきながら、あまりにも身勝手な話ではないでしょうか。

これまでに提出された 7 万 6000 筆の署名に込められた市民の思いに真摯に向き合うべきです。大学誘致ありきの王子公園再整備計画は見直すべきです。

第 50 号議案神戸空港基本施設他整備工事その 2 請負契約締結の件は、空港の機能強化に伴い、空港基本施設である駐機場を拡張するものです。

神戸市は、2030 年の神戸空港「国際化」とともに、来年 4 月の大阪万博に間に合わせるとして急ピッチで計画を強行しています。しかし大阪万博やその後のカジノ運営などについて、市民からは厳しい目が向けられています。空港の「国際化」は、関西空港の需要次第であり、決定したことではありません。過大な需要予測に基づき巨額の予算を投入するこの計画は認められません。

以上、議員の皆様のご賛同をお願いして討論といたします。